

JR清水駅 1番ホーム 設置の現況は

妻鳥公一議員

町長は2月の選挙でマニフェストを作られ、その1項に高齢者や障がい者が不便を感じている清水駅に、1番ホームの設置又はエレベーターの新設をJR北海道に要請し、実現に努力するとあるが、次の点についてうかがう。

- ① JR北海道に要請されていると思うが、その経過は。
- ② 今後の見通しについて。

高薄町長

① 昨年、JR北海道釧路



今後もバリアフリー化の要請を続けるJR十勝清水駅

支社、JR北海道本社に1番ホーム設置の要請活動を行ったところ、9両編成対応のホームが必要で経費が莫大になることから、エレベーターの設置を検討する話になったが、エレベーターでも約1億円かかるため、国・JR・町の3者が3分の1ずつを負担する国庫補助事業が検討され、結果は乗降客数で補助対象にはならないとのことであった。

② 国土交通省の交通施設バリアフリー化設備整備費補助金制度は、原則1日あたり5000人以上の利用者数の駅を対象としているが、定期運行されていている特急が停車する駅は該当になることが分かったため、再度、JR北海道と協議を持ちたいと考えている。

質問等は 要約されています。

議会だよりではスペースの都合上、審議した議案等の内容について要約して掲載しています。

また、一般質問についても、一人2項目まで(3項目以上ある場合は項目のみ掲載)とし、質問・答弁を要約して載せております。

▶掲載以外の一般質問◀

- 原 紀夫 議員
清水公園(ペケレの森含む)の再整備
- 妻鳥公一 議員
町長選のマニフェストと6月定例会

請願の審査

件名	提出者	審査委員会	結果
新得警察署熊牛駐在所の存続を求める請願	町民6名	産業厚生 常任委員会	採択

意見書の提出

請願のあった次の意見書は、第6回定例会において審議の結果可決され、議会はこれを関係行政庁に提出しました。

- 新得警察署熊牛駐在所の存続を求める意見書

閉会中の委員会活動

総務文教常任委員会

- ◇ 指定管理者制度の取り組みについて
- ◇ その他所管に関する事項について

産業厚生常任委員会

- ◇ 環境問題の取り組みについて
- ◇ 商店街活性化について
- ◇ 農作物の生育状況について
- ◇ その他所管に関する事項について

議会運営委員会

- ◇ 議会の運営とその諸規定について
- ◇ 議長の諮問に関する事項について

議会TOPICS トピックス

北海道町村議会議長会議員研修会

6月30日、札幌市において「北海道町村議会議長会議員研修会」が開催され、山梨学院大学教授の江藤俊昭氏が『住民自治時代の議会の役割と課題』、読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏(写真上)が『どうなる日本の政治と経済』と題して講演を行い、参加した議員は、両氏の話に熱心に耳を傾けていました。

